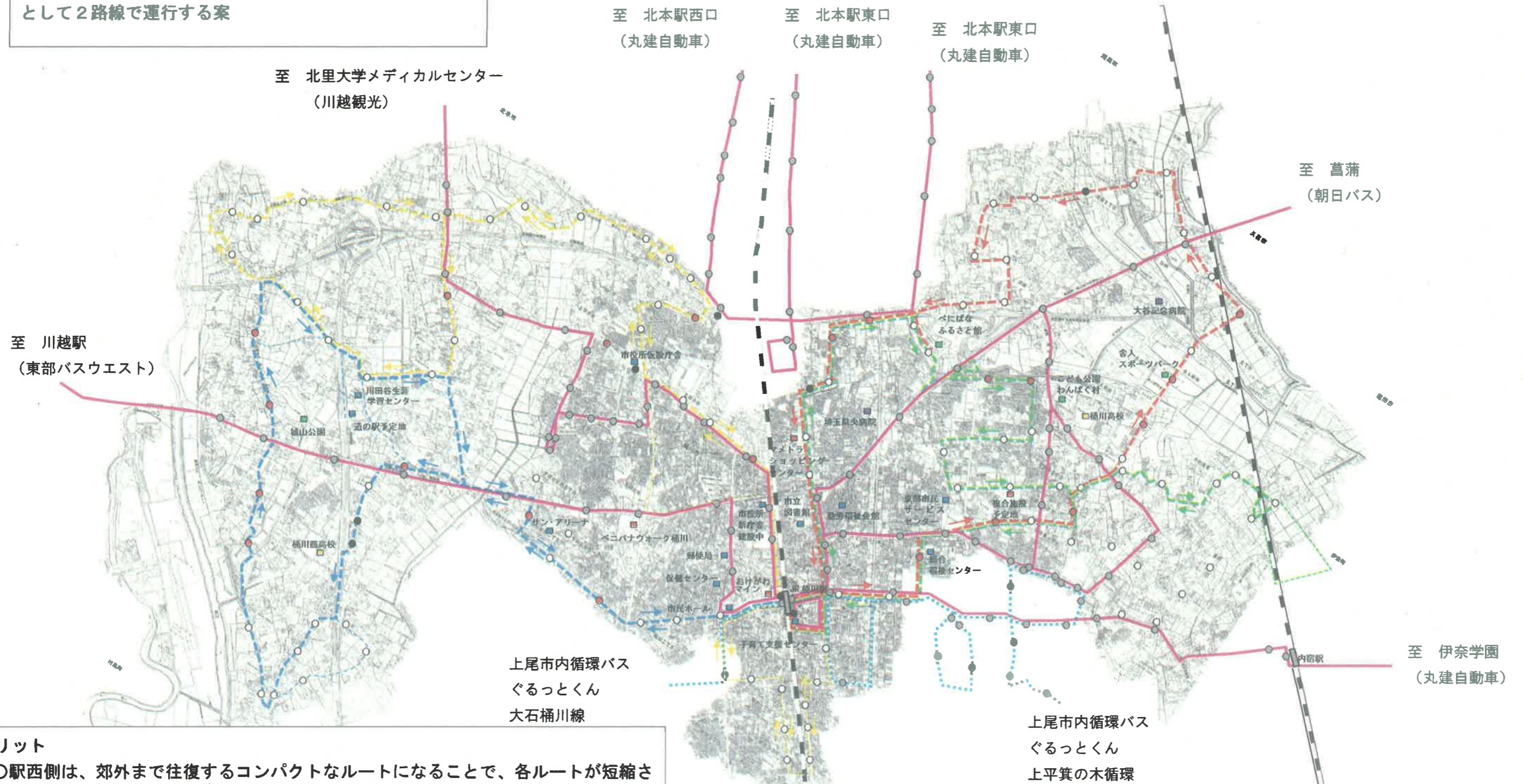


ルート案3 (案1と案2の折衷案)
 線路を挟み西側はルート案2を採用し、東側は現行を基本として2路線で運行する案



上尾市内循環バス
 ぐるっとくん
 大石桶川線

上尾市内循環バス
 ぐるっとくん
 上平箕の木循環

メリット

- 駅西側は、郊外まで往復するコンパクトなルートになることで、各ルートが短縮され、桶川駅への利便性が高まる。
- 駅東側は、内回り(東口→坂田)、外回り(東口→加納)を設定し、それぞれが逆に運行することで、市街地は組み合わせにより相互運行となる。
- ルート案2の東側南の路線バスとの競合が大きく緩和される。

デメリット

- ルートに大きな変更があることから、バス停の一部廃止が見込まれ、現利用者への影響が懸念される。
- 東口から西口へ(逆も同様)へ向かう場合には、駅での乗り継ぎが必要となり、サービスが低下する。

凡例

- 路線バス
- 上尾市内循環バス
- 市内循環バス(坂田→舎人スポーツパーク→東部工業団地回り)
- 市内循環バス(サンアリーナ→桶川西高校→川田谷原回り)
- 市内循環バス(殿山団地→諏訪神社→生涯学習センター→はにわの里まわり)
- 市内循環バス(加納→べにばなふるさと館→総合福祉センター回り)